

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2079)No.29 発行 2019年7月3日



山行記

★山域・山名＝青海・黒姫山 1221m

★山行日＝2019年6月26日（水）

★天候＝晴れ

★山行者＝大竹、吉田

▼常々登りたかった黒姫に登れる条件がようやく揃って、Yさんと二人で出かけた。道が悪い、熊のメッカ、つらいという嫌われモノの黒姫山だが、朝夕望む山の頂きから糸魚川の街を一度は眺めたいと思っていた。

清水倉登山口の表示板には「金木平から黒姫山山頂まで3時間」とあり、意気が削がれる。登り3時間半、下り3時間の計画のはずだった登りが5時間になる。

▼一本杉までの1時間は比較的楽にハイキング気分。途中で行き交った方からは「3時間で行ける」と励ましを貰うが、金木平に向けての1時間は言葉少なめに。蒸し暑く汗が湧き出て水分補給も必死。金木平に着くと「頂上まで2時間」の表示。えーやっぱり？

▼頂上まで辿りつかないうちに太腿に痙攣が起き始めるが薬と水で乗り切る。ロープ（約70本）、はしご（5本）が次々と現れ、空が開けたと感じたら視

界一望。山頂付近はとげのある石灰岩の岩場、遠くに見えた山頂までは10分程度。

▼頂上からは、山と川に閉ざされた狭い我が街を、想像していた大きさと感覚で見渡すことができた。縄文から続くこの土地の豊かさと、要害の地であることや、交通の利便性にも気付く。山頂で1時間を過ごし、足を騙しながら3時間のペースで下山した。

▼雨が降ると川となる谷あいの道を登ることになるので十分乾いた時期での登山がお勧め。熊鈴3個を鳴らし歩いたせいか、熊さんには出会いませんでした。《報告、写真 by 大竹》

▼タイム＝清水倉登山口 8:25…金木平 10:20…12:05 山頂 13:00…金木平 14:20…16:00 清水倉



黒姫山山頂から糸魚川市街地と日本海を俯瞰する

《糸魚川勤労者山岳会 2019年6月分行事・山行等まとめ》

日	曜日	山名	氏名
1	土	早川・大滝周辺観察会	加藤、大竹、他10名
1	土	長野・黒姫山	野本、他1名
2	日	★第39回駒ヶ岳山開き (根知コース)	(青木)、田鹿、鈴木、広川、加藤、小川、内山、太田、大瀬、 田中、平野、渡辺久、大竹、池亀、吉田、比護(15名)、 一般参加者23名、
2	日	★第39回駒ヶ岳山開き (海谷コース)	佐藤、渡辺光、松尾 海谷コース計25名
3	月	白馬・柄山峠(鬼無里コース)	平野
4	火	西海・海谷高地	平野
6	木	上越・南葉山	加藤、他1名
9	日	★白馬・柄山峠(白馬コース)	鈴木、加藤、平野、大竹、池亀、吉田、比護
9	日	小滝・明星山	内山、大瀬、斉藤春、渡辺久、渡辺悦
13	木	刈羽・米山(水野林道コース)	白沢
13	木	早川・焼山大曲	加藤
14	金	奥秩父・瑞牆山	野本、他1名
14	金	早川・焼山アマナ平	白沢、小川
14	金	★駒ヶ岳関係行事慰労会	佐藤、青木、田鹿、松澤、鈴木、加藤、渡辺光、内山、太田、 大瀬、田中、平野、渡辺久、大竹(14名)
15	土	早川・吉尾平	佐藤、加藤、渡辺光、太田、松尾、大竹
18	火	根知・戸倉山	渡辺久、渡辺悦
18	火	早川・六左衛門古道	加藤、池亀
23	日	塩尻・高ポッチ、鉢伏山	加藤、松尾、池亀、比護
25-26	火水	八ヶ岳・赤岳～阿弥陀岳	田鹿、白沢、小川
26	水	青海・黒姫山	大竹、吉田
27	木	秋田・森吉山	加藤、他1名
		★=会行事・会山行	



奥秩父・瑞牆山のヤスリ岩と南アルプス遠望(6/14 野本)